

令和7年度第2回旭川方面富良野警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年9月18日（木）午後1時30分から午後3時0分までの間

2 開催場所

旭川方面富良野警察署 2階会議室

3 出席者

(1) 富良野警察署協議会委員7人（定員7人）

会長	巽 俊明
副会長	窪田 敏雄
委員	中村 壽男、加藤 昌代、最上 麗子
	津山 正樹、竹本 智美

(2) 富良野警察署7人

署長	菅原 雄一
副署長	村田 和也
警務課長	大西 利彦
地域課長	長崎 俊之
刑事生活安全課長	檜山 享敬
交通係長	
警備係長	

(3) 北海道旭川方面公安委員会委員長 井上 雄樹

4 警察署長挨拶

5 公安委員会委員長挨拶

6 業務概況説明

- | | |
|-----------------|------------|
| (1) 富良野警察署の取り組み | (警務課長) |
| (2) 犯罪発生状況 | (刑事生活安全課長) |
| (3) 交通事故発生状況 | (交通係長) |
| (4) ヒグマ出没状況 | (地域課長) |

7 警察署協議会委員からの質問・要望・意見と警察の対応等

(1) 交通警察に関して

【委員】 車両のフロントガラスにフィルムを貼っている車は違反にならないのか。
【警察】 フロントガラスにフィルムを貼る行為自体は要件を満たす限り適法であるが、要件を満たさない場合は、整備不良という違反に該当する場合がある。

(2) 地域警察に関して

【委員】 山岳遭難やヒグマ被害の複合型リスクへの警察活動の拡充が求められる中、富良野警察署ではどのような取組みをしているのか。

【警察】 山岳遭難は、平素から山岳パトロールを実施し、広報・注意喚起を行っている。

ヒグマ対策は、人身被害防止の観点から関係機関・団体と連携し、各種情報発信などの幅広い広報を行っている。

【委員】 登山届を受理した際、登山者へのヒグマ出没の情報提供や注意喚起は実施しているのか。

【警察】 登山計画書については、道警ホームページから届出ができるほか、道警と協定を結んでいる「ヤママップ」のような登山地図アプリからも登山の届出ができるようになっている。電話や来署の届出時は注意喚起を行っているが、それ以外の届出者に対しては、道警ホームページでヒグマの出没情報等の情報発信をしている。

- 【委員】 ヒグマ対策の観点における装備や救助部隊への標準装備化は進んでいるのか。
- 【警察】 山岳救助隊員は、熊撃退スプレーとヘルメット等を標準装備しているほか、当署の地域警察官に熊撃退スプレーが配付されている。
- 【委員】 ドローンや熱センサーを活用した遭難者や野生動物の早期発見といった新技術の検討は進んでいるのか。
- 【警察】 現時点、富良野警察署ではドローンの開局予定はないが、必要があれば開局している一部自治体に要請している。
- 【委員】 異常行動を示すヒグマが連続して目撃された場合は、登山道の閉鎖や段階的な警戒強化を迅速に行える体制が整っているのか。
- 【警察】 登山道の閉鎖に関しては、管理する機関の判断で行うこととなる。
- 【委員】 9月1日に改正鳥獣保護法が施行され、市街地に侵入したヒグマを市町村の判断で駆除できる緊急銃猟が可能となったが、警察として事前に住民避難や安全確保に必要な対応などの新たな体制確保が必要になるのか。
- 【警察】 自治体と検討、情報共有を行っている。
- 【委員】 警察が、登山計画や登山時の服装などを登山客に徹底するよう確認した方が良いのではないかと。
- 【警察】 登山計画書で、登山行程や服装が把握でき、電話や来署の届出の際に注意事項等を指導している。また、山岳パトロールを通じて、登山者に対し、登山計画書の提出を推奨し、装備について指導を行っている。
- 【委員】 山岳遭難に留まらず、ヒグマ被害の予防啓発も実施して欲しい。
- 【警察】 警察では、ヒグマの出没や被害があれば、報道発表している。また、交番や駐在所の広報紙などで注意喚起を行うなどの情報発信を行っている。
- 【委員】 ヒグマ被害等の緊急対応に即応できるよう、関係団体と事前協定や連携体制を整備して欲しい。
- 【警察】 警察と関係機関・団体間で、定期的に訓練や調整を重ね、いかなる緊急対応にも即応できるよう準備している。
- 【委員】 関係機関と連携して登山者への山岳遭難や熊対策の指導をして欲しい。
- 【警察】 今後も、山岳遭難防止対策協議会等の関係機関と連携し、広報啓発に努めていきたい。

8 諮問テーマ

- (1) 山岳遭難事案防止について
- (2) 警察の災害警備活動

9 警察署協議会会長による総括

10 次回開催時期

令和7年12月に開催予定

11 次回協議テーマ

冬山遭難事案防止について

以上